



## 教文演劇フェスティバルとは

毎年夏に札幌市教育文化会館がお贈りする演劇の祭典、通称「演フェス」。演劇を観たことがない人でも十分に楽しめる「短編演劇祭」を中心に、初心者から経験者まで参加できるワークショップ、注目の劇団の公演も勢ぞろい！今年も親しみやすい内容と料金で、皆様のお越しをお待ちしております！！

## 今年のテーマ「レイ」について

今回のテーマは「レイ」。それは、「礼」かもしれないし、「霊」や「0」、あるいは「Ray」かもしれません。短編演劇祭では参加劇団によるそれぞれの「レイ」を上演します。

### [会場]

#### 札幌市教育文化会館

札幌市中央区北1条西13丁目

未就学児入場不可。車椅子にてご来場の方は前日までに教育文化会館事業課までご連絡、ご相談ください。

### [交通機関]

- ◎地下鉄／東西線「西11丁目」駅(1番出口)から徒歩5分
- ◎JRバス・中央バス／「北1条西12丁目」バス停から徒歩1分
- ◎市電／「西15丁目」から徒歩10分

※お客様用駐車場はございません。車でお越しの際は、お近くの有料駐車場をご利用ください。



# 教文 演フェス

## KYOBUN ENGEKI FESTIVAL

# 2016

テーマ

# レイ



[教文演劇フェスティバル 2016]

2016.7.30 [土] ▶ 8.28 [日]



ツイッター公式アカウント  
@en\_fes 絶賛つぶやき中



Facebook  
「教文演フェス2016」情報更新

教文演劇フェスティバル2016 公式ホームページ  
WEB: [www.kyobun.org/enfes2016/](http://www.kyobun.org/enfes2016/)

## アフターパーティ!

(教文演劇フェスティバル交流会)

[日時] 8月14日[日] 19:00 start (18:30から受付)

[会場] ロイトン札幌 パークレスト(1F)  
札幌市中央区北1条西11丁目1

[料金] 3,000円 (短編演劇祭チケット所持者 2,500円)  
2Drink 軽食付。 ※当日会場にてお支払いください。

## アフターパーティを開催!

短編演劇祭の出場チームや審査員、演劇フェスティバル実行委員やスタッフなどが一堂に会す立食パーティです。審査員や参加団体の、ここでしか聞けないウラ話も! 演フェス参加者だけでなく、一般の方の参加も大歓迎です。ぜひお気軽にご参加下さい!

◎お問合せ  
札幌市教育文化会館事業課 (011-271-5822)



## 教文演劇セレクション

札幌市教育文化会館では、プロセニウム形式、一部可動式の客席等の劇場機構を備えた大・小二つのホールを活かし、現代演劇の数々を紹介しています。今年度の演劇ラインナップもどうぞご期待ください。

- 教文演劇フェスティバル2016「教文短編演劇祭2016」  
8月13日(土) 14:00 / 18:00開演(予選)  
14日(日) 14:00開演(決勝戦)  
小ホール
- 「かもめ」札幌公演  
11月23日(水・祝) 13:00開場 / 13:30開演  
大ホール

**演フェス実行委員募集中!**  
※詳細は下記までお問い合わせ下さい。

[お問合せ]  
札幌市教育文化会館 事業課  
TEL 011-271-5822 FAX 011-271-1916 [電話受付時間 10:00~17:00] 第2第4月曜日 [Mail en\\_fes\\_mail@yahoo.co.jp](mailto:en_fes_mail@yahoo.co.jp)

主催:札幌市教育文化会館(札幌市芸術文化財団)、教文演劇フェスティバル実行委員会 後援:札幌市、札幌市教育委員会 協力:日本劇作家協会北海道支部

# 教文短編演劇祭 2016

上演時間は20分・勝負の行方は観客・審査員投票  
札幌の夏を彩る大会が、今年もアツい!!

道内外から集結した8つの劇団が対決する2回の予選で、20分以内の演劇作品を一挙上演! 観客投票・審査員投票を行い、投票数第1位が決勝進出! 決勝戦では、前年度チャンピオン「東海連合」が待ち受ける…制するのは、果たして!?

## 予選 A ブロック 8月13日[土] 14:00~16:00 (開場は開演の30分前) 1,000円



**劇団アトリエ** [札幌]  
**綺麗**  
作・演出：小佐部 明広  
かわいかわいと言われて育った女は、第二次性徴期とともに自分の顔や体が醜くなっていくのを感じてくる。女の妹は、逆にかわいくなっていった。女は醜いことを悪と考え、美しくなることを決意する。き「れい」に囚われた女の、結末。



**イチニノ** [茨城]  
**第2回全日本もう帰りたい選手権**  
作・演出：前島 宏一郎  
今度の「もう帰りたい選手権」は、突然開催されたシェイクアウト帰宅訓練。先を争うように帰宅を目指す3人が直面する、「もう帰りたい」と「まだ帰れない」がクロスオーバーする世界。茨城発のイチニノが、全国へ向けてあえて今投げかける、「生きるものの礼儀」。



**劇団820製作所** [横浜]  
**世界**  
作・演出：波田野 淳祐  
暴力をめぐって、何かを書きたいと思ったのです。わたしたちは、大切なものが壊されていくことに、ゆっくりと慣らされているようだから。正気ではないと思います。人の寂しさに触れたいと思います。そんなことを思って書きました。



**TBGZ** [札幌]  
ザ・バーディアン・ゴーン・ステイジック  
6/13 no.502  
作：里美 コリヲ(絶対鈍器) 演出：浦 竜也(浦とうふ店)  
私たちは今日、この部屋を見に来た。私たちは今日、この部屋にやってくる。私たちは今日、この部屋を出て行く。とあるマンションを舞台にイチローとアン、そして、レイが織り成す、三つで2人のひとつのお話。2×3=1+1=0 全ては「レイ」だ。

## 予選 B ブロック 8月13日[土] 18:00~20:00 (開場は開演の30分前) 1,000円



**総合芸術ユニットえん** [札幌]  
**影二つ。**  
作・演出：金戸 一基  
足の不自由な少女と言葉が通じないお世話係のロボット。そんな二人の前に、郵便配達少年が現れる。少年は未来からの手紙を届ける為、海の向こう側の街から船に乗ってやってきた。少女は、少年の住む街に行ってみたく伝える。そして少女は大きな船で大海原を渡る事になった。



**宮川サキ** [大阪]  
**円山**  
作・演出：宮川 サキ  
花見の頃。京都、円山の公園の枝垂れ桜。篝火が焚かれ豪華絢爛な夜桜。桜の下、婆が1人。一期一会。若いカップルと酒を飲んだり喋ったり。婆には待ち人があり。一筋の月光が婆にすっと差し込む。今宵は桜の精霊も優しく舞い降りるそんな夜。



**わんわんズ** [札幌]  
**恋はいつでも、レイアップ?**  
作・演出：田中 春彦  
とある高校のバスケット部。「恋愛禁止」の掟により、部員は皆追い出され、残る部員は田村ただ1人。そんな田村も、ついに恋に落ちてしまった。彼は、愛するバスケット部を続けるため、恋を「捨てる」決心をするが…。これは、恋とバスケットのはざまでもがき苦しむ「男たち」の青春物語である。



**雲の劇団雨蛙** [出雲]  
**Too late springs!!**  
作：サカモト エリ 演出：岡田 和歌治  
男は振り返った。老人というには若い若人が老人である。いつまでも生きることができるとはなんて嘘っぽいだ。あの子は今日も僕の腕の中にはいない。あの日見たはずの母の面影はほとんど忘れた。生まれたということと死ぬということ。これ以外は嘘っぽいだ。

## 決勝 8月14日[日] 14:00~17:00 (開場は開演の30分前) 1,600円

- 予選Aブロック 1位の劇団
- 予選Bブロック 1位の劇団
- 前年度チャンプ 東海連合
- ワイルドカード

教文短編演劇祭2015 チャンピオン/東海連合  
東海連合とは、劇王天下統一大会2015での上演の為に結成された、劇作家協会東海支部の一連托生ユニット。

**東海連合**  
**そして、彼女は**  
作：長谷川 彩 演出：宮谷 達也  
彼女は今日も図書室へ。そこには大好きな本と、素敵な先輩が待っている。そんな彼女におとづれたチャンス、そしてピンチ。窮地に立たされた彼女は…。東海連合が送る、彼女の、彼女による、彼女のための、一人芝居。

**ワイルドカード**  
予選2位でも敗者復活のチャンス!

**「ワイルドカード」とは?**  
予選各ブロックで惜しくも2位となった団体のうち、得票率が高いほうが復活権を獲得! 決勝に進出します。

## 教文短編演劇祭2016の流れ



## チケット 6月24日[金] 発売開始

予選 各1,000円 決勝 1,600円  
全席自由 (教文ホールメイト 1,100円)  
セット(各15枚限定) 各2,000円 教文プレイガイドのみ発売  
(予選A+決勝)・(予選B+決勝)

【チケット取扱】  
●教文プレイガイド：011-271-3355 ●大丸藤井プレイガイド：011-221-3900  
●ローンチケット：0570-000-777(Lコード 12611)

## ゲスト審査員

### 崎山 敦彦

[KAAT神奈川芸術劇場 制作担当部長・チーフプロデューサー]

1962年沖縄生まれ。80年代は小劇場の劇団員としてお芝居に携わる。1992年、劇場アーツフィア(天王洲アイル)のオープニングスタッフとして(株)スフィアに入社。劇場運営管理業務を経た後、1996年からプロデューサーとして活躍、数多くの作品を手がける。2006年としま未来文化財団「劇場あうるすぽっと」の開設準備に参加。2011年からは、KAAT神奈川芸術劇場チーフプロデューサーとして事業を統括する。



### 勝田 安彦

[演出家・翻訳・訳詞家・大阪芸術大学教授]

明治大学文学部演劇学専攻中退。『コレット・コラージュ』の演出で文化庁芸術祭賞、「フル・サークル・ベルリン1945-」他の翻訳で湯浅芳子賞受賞。著訳書に「生と死と再生の舞台〜ジョーンズ&シュミットの祝祭ミュージカル〜」「幕の開く前に〜僕の演劇雑記帳〜」「ジョーンズ&シュミット・ミュージカル戯曲集」「ウェスト・サイド・ストーリー」「キャバレー」他。



### 南参

[脚本家・演出家・yhs代表]

1977年札幌市生まれ。1997年に劇団「yhs」を結成。以降、ほぼ全作品の脚本・演出を手掛ける。社会的テーマを独自の目線で切り取り、エンタメ性の強い作品に昇華させる作風で高い評価を受けている。「教文短編演劇祭2013」では、出生前診断をテーマにした「ラッキー・アンハッピー」を上演し優勝。



## ワークショップ

[お申込み・お問合せ] 札幌市教育文化会館 事業課 TEL 011-271-5822 FAX 011-271-1916 [電話受付時間 10:00~17:00] 第2第4月曜日

## 初心者が受けて楽しい短編戯曲ワークショップ

7月30日[土]・8月11日[木・祝]・8月27日[土] 14:00~19:00

お芝居の台本を書いてみたいと思っている方、お芝居の台本の書き方を知りたいと思う方、このワークショップで誰でも気軽に書けるようになります。難しくはありません。気軽に参加してみてください。

[講師] 清水友陽 + 日本劇作家協会北海道支部  
[参加費] 2,000円(3日間分)  
[会場] 研修室303(7/30、8/11)、練習室A(8/27)  
[定員] 10名(先着順) ※7/1(金)募集開始



清水 友陽

講師プロフィール  
劇作家・演出家。劇団清水企画代表。札幌座ディレクター。劇団ひまわり札幌講師。若手演出家コンクール04優秀賞(「隣りの王様」脚本・演出)、シアター200提携公演[Re:Z]2012大賞(「天守物語」演出)、札幌劇場祭TGR2014大賞(劇団TPS「クリスマスキャロル」演出)など

## シンポジウム

### 「地域とかわる」教文セミナーシリーズ② 「地域の劇場が音楽劇について考える」

8月14日[日] 17:30 開講

地域で市民が音楽劇に触れあうことの意義と公共施設の関わり方を探ります。音楽劇を活用した公共施設の事業事例紹介とトークセッションで構成します。



[講師・パネラー] 尾本 章(九州大学芸術工学研究院教授)  
[パネラー] 崎山敦彦(神奈川芸術劇場)、勝田安彦(演出家、大阪芸術大学教授)  
[参加費] 1,000円  
[会場] 研修室401 [定員] 30名(先着順)

## 教文演劇セレクション

### 「かもめ」札幌公演

11月23日[水・祝]  
13:00 開場 13:30 開演

チェーホフの4大戯曲のひとつ「かもめ」を気鋭の演出家、熊林弘高が演出。豪華演技派のキャストを揃えて上演。田舎の別荘で展開する人間模様。だれもがだれかに片思いして報われない…市井の人々のドラマを描く傑作。

[料金] 全席指定 5,500円(教文ホールメイト 5,000円)、U-22席 3,000円  
10/7(金)チケット発売開始 ※教文プレイガイドのみ取扱

[会場] 大ホール  
○作/アントン・チェーホフ ○翻訳・上演台本/木内宏昌 ○演出/熊林弘高 ○企画制作/東京芸術劇場  
○出演/満島ひかり、田中圭、坂口健太郎、渡辺大知、あめくみちこ、山路和弘、渡辺哲、小林勝也、中嶋朋子、佐藤オリエ



田中圭 満島ひかり 佐藤オリエ



南参(yhs)